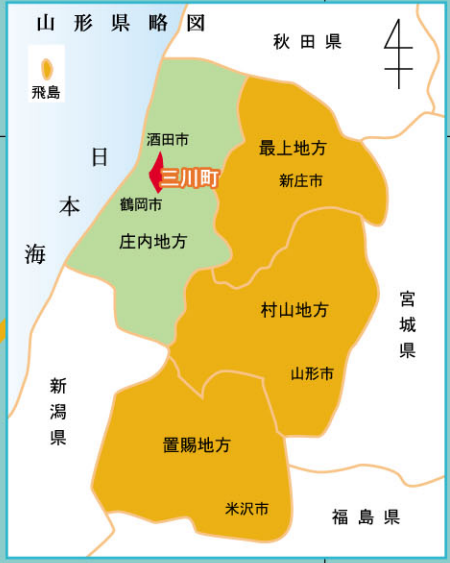


みかわ道マップ



◆三川の主なまつり

①	1月下旬 ~2月上旬	あったか冬まつり	温泉・味覚・ぬくもり	C4
②	4/23	猪子琴平神社	当屋行列・太夫舞・巫女舞	B3
③	5/3	横山八幡神社	獅子舞	C5
④	5月上旬	菜の花まつり	菜の花写真撮影会ほか	C4
⑤	5/27	青山神社	奴振り行列・獅子舞	C4
⑥	8/14	押切愛宕神社	奉納相撲大会	C3
⑦	8月下旬	納涼祭	よさこい ほか	C4
⑧	11月上旬	秋まつり		C4

◆三川のお土産

📍	物産館マイデル	地場産品・農産物	tel. 68-2500	C4
📍	なの花温泉田田	地場産品・和菓子	tel. 66-4826	C4
📍	ショッピングセンターラコス	和菓子・洋菓子ほか	tel. 66-5785	C4
📍	幸栄堂製菓舗	和菓子・洋菓子	tel. 66-3841	C3
📍	海華堂	和菓子・洋菓子	tel. 66-3447	C3
📍	丸喜製麺所	そば・うどん	tel. 66-3039	C3
📍	斎藤製麺所	そば・うどん	tel. 66-2007	C3
📍	西部ショッピングエリア	地場産品		B3
📍	産直みかわ	地場産品・農産物	tel. 66-5750	B3

◆三川のお食事処

📍	A	いろいろ火・なな味	田田・宿内食事処	tel. 66-4833	C4
📍	B	物産館マイデル	そば・うどん・軽食	tel. 68-2500	C4
📍	C	旬味 鼓や	定食・丼物・一品料理	tel. 66-5770	C4
📍	D	ピストロ・デ・ボン	フランス料理	tel. 66-3523	C4
📍	E	大井餅や	もち・おしるこ	tel. 66-2050	C5
📍	F	食事の店 みかわ	定食・丼物・麺類	tel. 66-4147	C3
📍	G	茂一そば	そば・むぎきり	tel. 66-3695	C3
📍	H	割烹 はらだ	寿司	tel. 66-3185	C3
📍	I	三川寿司 福仙	寿司	tel. 66-4190	C4
📍	J	西部ショッピングエリア	定食・丼物・麺類		B3
📍	K	とみや	中華そば	tel. 66-3060	C3
📍	L	こんどう食堂	ラーメン	tel. 66-2468	C3

大正ロマンの趣がある威風堂々とした建築物です。「アトク先生の館」とは、故阿部徳三郎氏が生前人々から、アトク先生と呼ばれ親しまれていたユニークな愛称に由来します。

📍 なの花ホール
📍 なの花温泉田田
📍 マイデル

三川町の指定文化財

文化財は郷土の歴史と伝統を知り、先人の生活文化を知る上で貴重な文化遺産です。ちょっと寄り道して、三川町の文化財に触れてみませんか？



山の神のケヤキ / やまのかみのけやき

C2

所在地：山の神社 / 三川町大字押切新田字前川原



- ・根周り 7.05m
- ・目通り幹囲 6.40m
- ・樹の高さ 25.00m
- ・枝張り 東 21.00m
- 西 9.60m
- 南 18.00m
- 北 23.70m
- ・樹齢 350年～400年

このケヤキは、押切下町の国道七号線沿いにあります。ケヤキは、風に強い庄内地方の防風林として古くから利用されてきましたが、この大木は傘状に枝を張り、その風格は実に雄大です。西風の強い三川町にとって、防風林のケヤキの代表として、風土と植物の関連を示す貴重な存在であるとともに、国道沿線の風物として観光上の資源でもあります。

蛇ニオ / へびにお

C3

所在地：三川町大字押切新田字五反3



隣に、宇賀神社が鎮座しており、宇賀神社の前立は蛇であることから、蛇ニオとしてまつられていると思われます。伝説では昔大洪水の際、小さな菓ニオが流れて来て、双頭の蛇が出てくることから、宇賀神社の使神としてまつたと言われています。安産の神、防火の神、疫病除けの神として近郷の信仰が深まっています。大きさ及び保存管理も行き届き、民俗資料として県内でも価値の高いものです。

青山神社のハルニレ / あおやまじんじゅのはるにれ

C4

所在地：青山神社 / 三川町大字青山字元40



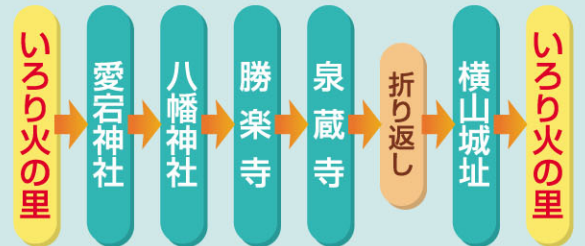
- ・根周り 5.60m
- ・樹の高さ 37.50m
- ・目通り幹囲 4.60m
- ・樹齢 約300年

青山神社境内の北東端（本殿より東側）にあります。ハルニレは、我が国北部に多く分布する落葉高木で、エノキやケヤキと同じくニレ科に属します。この木は、「日本植物保護推進協議会」の調査により、巨樹で全国第2位となっています。

田園散歩コース (いにしえロマンコース)

下記の「いにしえロマンコース」は、三川町の文化財を廻りながら散歩できるコースです。三川町の歴史と自然を感じながら、歩いてみませんか？是非足を延ばしてみてください！（見学の際は許可を受けて見学してください。）

いにしえロマンコース



この他にも庚申碑や秋葉神社の毘沙門 六ツ目結紋などたくさんの史跡があります。



鶴絵 / ふすまえ

C5

所在地：勝楽寺 / 三川町大字横山字横山185

鶴峯は、文化10年（1813年）、三本木・阿部文七の三男として生まれ、勝楽寺住職兼教に仏画を学び、その後、京に出て、当時名声の高かった岸派に学び、修業に励みました。画題は花鳥山水、人物風俗、仏画など多岐にわたり、その才が認められ法橋の称号を許されました。この鶴の襖絵は、鶴峯の代表作で恩師・勝楽寺住職兼教への報恩のため、その33回忌に当たり、文久元年（1861年）晩春に揮毫寄進したものです。

狛犬 / こまいぬ

C5

所在地：八幡神社 / 三川町大字横山字横山228-1

木造り一對の狛犬は、八幡神社の社で、腹部に墨書銘があります。これは、その時代の作風を示すもので、その標準作の一つとして金石学史上、貴重な資料です。



絵馬 (神馬図)

えま (しんばず)

C5

所在地：愛宕神社 / 三川町大字横山字横山248

愛宕神社には、江戸時代に奉納された絵馬が多くあり、特に神馬を描いた絵馬は一對となっており、庄内地方の絵馬の中でも古いものです。



五輪塔 / ごりんとう

C5

所在地：泉蔵寺 / 三川町大字横山字横山59

この五輪塔は、古刹泉蔵寺の墓地にあります。本堂の南側に武藤氏の石碑が二基ありますが、その一つが五輪塔であり、横山城主武藤氏廣の墓と言われています。多少破損していますが、素朴重厚で地方色濃厚なもので、塔の結構から天正年代の造立と推測されます。



横山城址 / よこやまじょうし

C5

所在地：横山共有財産保護会 / 三川町大字横山字横山

横山城は平地城で、その規模は東西72m（40間）、南北90m（50間余り）で、大手は西に向かい、南北にも虎口が設けられており、堀も深く、大手脇の角堀（すみほり）を升堀（ますほり）といって、小さな中島もあつたと伝えられています。

横山は、地域的に戦路上の重要な拠点であったようで、永正9年（1512年）武藤氏と砂越氏の争いがあった頃、丸岡城主押切備前守が横山城主となりましたが、永禄年中（1559～1569年）に

藤島城より横山大膳が攻めてきて城主となりました。その後、天正3年（1575年）、尾浦城主武藤義氏に滅ぼされ、その一門武藤氏廣がかつて横山城主となりましたが、天正16年8月（1588年）十五里ヶ原の敗戦によって、武藤氏張（二代目）は横山城を追われました。

そして、上杉景勝の所領となりましたが、天和（1681年）の廃城令によって取り壊されたものと考えられます。